

## 交換登録カード返送のお願い

当社では、お客様にいつでも“おいしい水”をご使用いただくために、また、十分なメンテナンスサービスを提供するために、「ユーザー登録制度」を実施しています。新しいカートリッジと交換された時は、製品に同梱されている「カートリッジ交換登録カード」を当社までご返送ください。

次回のカートリッジ交換時期を事前にお知らせするとともに、メンテナンスサービスの登録をさせていただきます。

## 長期間ご使用いただいているお客様へ

当社 I 形浄水器を長年ご愛用いただき誠にありがとうございます。

I 形浄水器（先止め式配管）でご使用の場合、浄水器本体（キャップ、ボウル等）に常に水圧がかかります。このため、長期間ご使用いただいた場合、浄水器本体の変形により耐圧性能が徐々に低下していきます。お住まいの地域の水質、水圧等により耐圧性能低下の度合いやそれまでの期間は異なりますが、本体やホースの交換が必要になる場合がございます。

心配な点がございましたら、一度当社お問い合わせ窓口までお問い合わせください。

## 製品仕様

品名	I 形浄水カートリッジ OASC-9		
材料の種類	ABS樹脂		
ろ材の種類	活性炭・不織布・中空糸膜		
ろ過流量	5.0L/分		
使用可能な最小動水圧	0.07MPa		
浄水能力	遊離残留塩素	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
	濁り	総ろ過水量 11,000L (ろ過流量50%)	JIS S 3201 試験結果
	クロロホルム	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	プロモジクロロメタン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	ジプロモクロロメタン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	プロモホルム	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	テトラクロロエチレン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	トリクロロエチレン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	総トリハロメタン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	CAT (農薬)	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
	2-MIB (カビ臭)	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
	溶解性鉛	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	ベンゼン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 付属書 A 試験結果
	陰イオン界面活性剤	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
	フェノール類	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
	ジェオスミン	総ろ過水量 11,000L (除去率80%)	JIS S 3201 試験結果
交換時期の目安	1 年 (1 日あたりの使用水量 30 L)		
除去性能	鉄 (微粒子状)	除去率 80%	
	アルミニウム (中性)	除去率 80%	
	※一般社団法人浄水器協会で定められた JWPAS B 基準に基づく結果		

※ 本仕様は、改良等のために予告なく変更することがあります。

※ 内部構造の変化により、従来の当社製浄水器カートリッジに比べて流量が劣ることがあります。

※ 本製品ではプレフィルタ一部に特殊成形活性炭を採用しています。当社従来製品と比べると、水に濡れたときにフィルタ表面が黒くまだら模様に見えることがありますが、異常ではありません。

## ■取扱店

## 株式会社 キッツ マイクロフィルター

オアシックス営業部

フリーダイヤル



0120-189-111

(土・日・祝日・年末年始は除く)

# 取扱説明書

## I 形浄水カートリッジ



家庭用浄水器 オアシックス I 形

型式

OASC-9

### ⚠ 注意

- 水道法に適合した水道水の浄化以外の用途には使用しないでください。
- 井戸水には使用しないでください。また、硬水を軟水に変えることはできません。
- 本製品は家庭用浄水器です。一般のご家庭での用途以外では使用しないでください。
- カートリッジ交換時期の目安は使用水量、水質、水圧などにより異なります。
- 浄水は 30℃以上の温水では使用しないでください。
- 浄水は汲み置きしないでください。水道水中の殺菌用塩素が除去されているため、雑菌が繁殖しやすくなっています。
- 寒冷地においては本製品内の水が凍結しない場所に設置してください。凍結しますとカートリッジや製品本体、水栓金具等が破損し、水漏れを起こすおそれがあります。
- 浄水は養魚用には使用できません。水質条件、カートリッジの劣化などにより殺菌用塩素が十分に除去されていない水が流出する場合があります。
- 熱源、薬品、洗剤等の近くに設置しないでください。熱による変形、薬品や洗剤等による劣化で水漏れを起こすおそれがあります。
- 本製品の常用使用圧力は 0.1～0.6MPa です。圧力が 0.6MPa を超える場合は、原水側に減圧弁を設置してください。この圧力を超過して使用し続けると、カートリッジや製品本体等の破損により水漏れをおこすおそれがあります。
- 1 台の浄水器本体から複数の水栓に分岐するような配管方法や、ご家庭内への供給水を全てろ過するような配管方法（セントラルろ過方式）では使用しないでください。水量が大幅に少なくなったり、カートリッジの寿命が大幅に短くなります。
- 給水ホースを折ったり潰したりしないでください。過度な水圧がかかり、水漏れするおそれがあります。
- カートリッジは消耗品です。1 年を経過した時、または十分な流量が得られなくなった時は、すみやかに交換してください。ろ過能力の限界を超えたカートリッジをそのまま使用しますと、飲用に適さない水を流出させることがあります。
- 設置時やカートリッジ交換時、また毎日 1 回の放水を行わないと、雑菌や異臭発生など、飲料水に適さない水が流出するおそれがあります。
- カートリッジを交換した当日は、就寝前に本製品周辺から漏水がないか再確認してください。これは一般的に夜間は昼間より水圧が高くなり、接続部の不十分な締め付けや緩み等による漏水の危険が高まるためです。
- 使用済みのカートリッジ・本体 O リングは、各自治体の指示に従い廃棄してください。
- 本製品を使用する際は、必ず当社製浄水器本体をご使用ください。当社製品以外との組み合わせで使用された場合に発生した人的危害、物的損害を含む不具合に関しましては責任を負いかねます。

## ご使用の前に

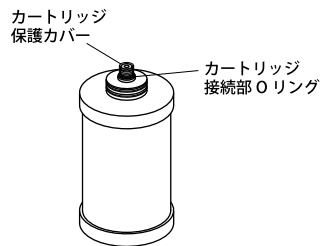
①本製品を使用される前に、次の通り放水を行ってください。

- ・本製品を新たに設置したとき \_\_\_\_\_
- ・カートリッジを交換したとき \_\_\_\_\_ 2 分間 (約 10 L)
- ・長時間 (2 日間以上) 使用しなかった時 \_\_\_\_\_
- ・毎日の使い始め \_\_\_\_\_ 10 秒間 (約 1 L)

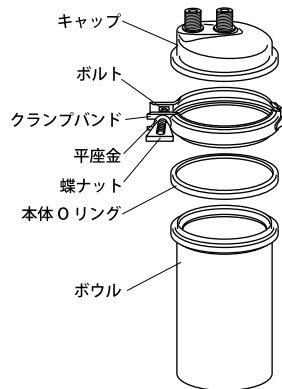
※施工時やカートリッジ交換時の 2 分間放水は、フィルタ一部のフラッシング洗浄のためです。

- ②本製品を新たに設置したときや、カートリッジ交換時に 2～3 日間、浄水が微細な気泡により白濁することがあります。これは、内部の中空糸フィルタが水になじむ過程で発生するもので、1～2 分程置くと気泡は消えます。なお、白濁した状態で飲料水として使用していただいても問題ありません。
- ③浄水は殺菌用塩素を取り除いているため、水栓吐水口部に異物（藻類等）が付着する場合があります。吐水口はこまめに清掃してください。また、清掃の際は必ず清潔なブラシ等をご使用ください。

## 各部の名称



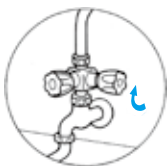
⚠ カートリッジは包装されています。浄水器本体にセットするまでは開封しないでください。



## カートリッジの交換方法

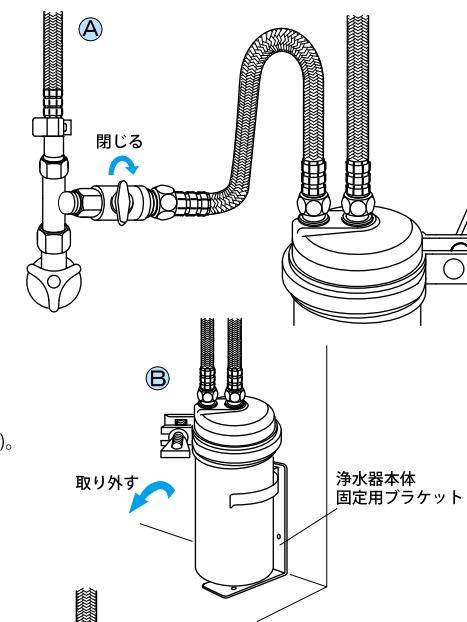
本製品のカートリッジ交換は次の手順で行ってください。(配管等の状況により交換に工具が必要な場合があります。)

- ①給水管からの分岐部に設置したボールバルブを閉めます(イラストA)。  
※卓上型は浄水用五角ハンドルを閉めてください。



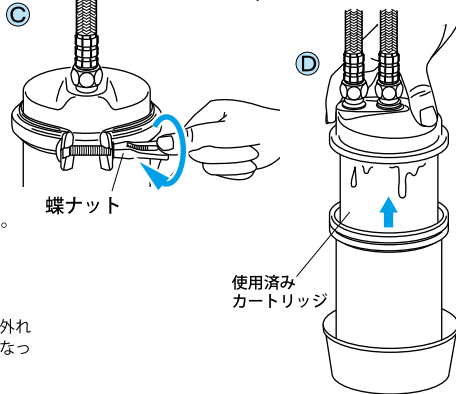
- ②浄水専用水栓を全開にします。この時、吐水口からの水が止まっていることを確認してください。

- ③浄水器本体を固定するブラケットを設置している場合は、固定ナットをゆるめてブラケットから本体を取り外します(イラストB)。(固定ナットをゆるめる際にはモンキースパナ等を使用してください。)



- ④浄水器本体の下に水受け用の容器が設置されていることを確認します。設置されていない場合はバケツなどの水を受けられる容器をご用意ください。

- ⑤蝶ナットをゆるめ、キャップとボウルを結合するクランプバンドを取り外します(イラストC)。(水があふれますのでご注意ください。)

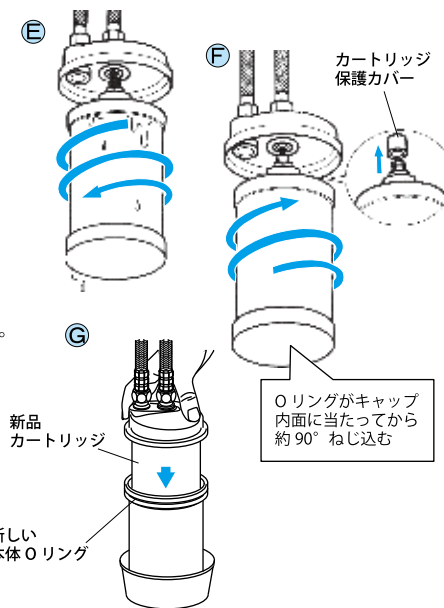


- ※クランプバンドが外れにくい場合  
蝶ナットを取ってもクランプバンドが浄水器本体から外れにくい場合は、バンドに適度な衝撃を与えることで簡単に外すことができます。

- ⑥カートリッジの接続されたキャップ部を引き出します(イラストD)。(この時、浄水器本体の水があふれ出しますのでご注意ください。)

- ※キャップとボウルが外れにくい場合  
浄水専用水栓が閉まっていますか？(手順②)  
水栓が閉まっていますと浄水器本体が真空状態になり、キャップとボウルが外れにくい場合があります。キャップを取り外す場合は浄水専用水栓が「全開」になっていることを確認してください。

- ⑦キャップ部から使用済みカートリッジを 反時計回りに回して取り外します(イラストE)。



- ⑧ボウル上部の本体 Oリングを取り外します。

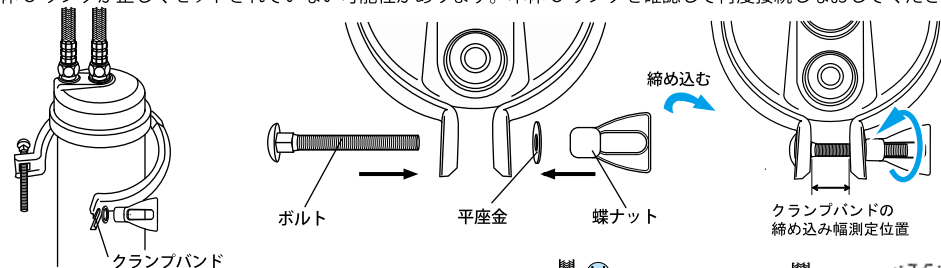
- ⑨本体内部を洗浄します。  
(汚れがひどい場合は食器洗い用洗剤を使用して洗ってください。その場合は洗剤残りがないようにしっかりと洗い流してください。)

- ⑩新品カートリッジの透明の保護カバーを外し、キャップ内側中央のねじ部に時計回りにねじ込みます。この時、カートリッジ接続部 Oリングがキャップ内面に当たってから 90°程度締め付けてください。(イラストE)。  
(強く締めすぎるとカートリッジのネジ部が破損する場合があります。)

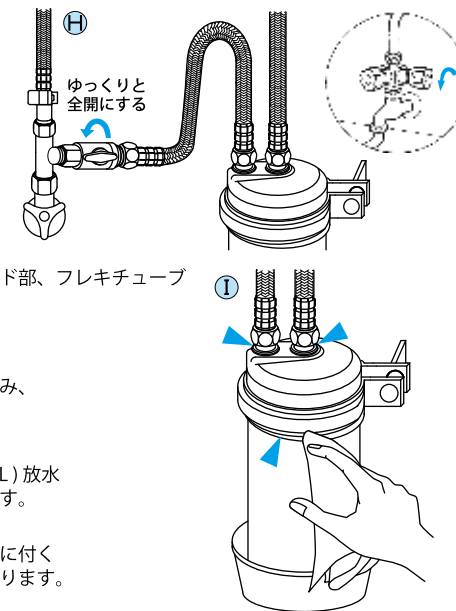
- ⑪新品カートリッジに同梱の新しい本体 Oリングをボウル上部にしっかりとはめ込みます。

- ⑫新品カートリッジをセットしたキャップ部をボウル内に差し込みます(イラストG)。

- ⑬キャップとボウルを正しくセットし、クランプバンドで正確に結合します。この時、クランプバンドの締め込み幅が 15mm 以下になるように締め込んでください。15mm 以下にならない場合、本体 Oリングが正しくセットされていない可能性があります。本体 Oリングを確認して再度接続しなおしてください。



- ⑭分岐部のボールバルブをゆっくりと全開にします(イラストH)。  
※卓上型は浄水用五角ハンドルをゆっくりと全開にしてください。



- ⑮浄水専用水栓から浄水が出始めたら、水栓を閉め、クランプバンド部、フレキチューブ接続部等から漏水がないことを確認します(イラストI)。(ティッシュペーパーを使用しますとわずかな漏れも検出できます。)

- ⑯固定ブラケット設置の場合は、浄水器本体をブラケットに差し込み、固定ナットでしっかり固定します。

- ⑰水漏れ検査が済んだら、浄水専用水栓を全開にし、2分間(約 10L)放水してください。これはフィルター部のフラッシング洗浄のためです。

- ⑱カートリッジに同梱の「交換日付シール」に交換日を記入し、目につく場所に貼付してください。次回カートリッジ交換時期の目安となります。